

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- ① 一括質問一括答弁方式
② 一問一答方式

質問件名 小平市の災害対策の力を高めるために

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

小平市では、東日本大震災以降に修正した小平市地域防災計画をもとに災害に備えるためさまざまな施策を講じています。

先だって東京都地域防災計画が修正されたことや 2015 年以降の災害対策基本法等の法律の改正を反映し、小平市地域防災計画が修正される予定です。2016 年の熊本地震や 2018 年の大阪府北部地震、さらに新型コロナウイルス感染症対策などこれまでの経験をいかすこと、また、被災後も避難所や自宅など実際に地域で暮らす市民の声をしっかり受け反映させることが重要です。

生活者ネットワークはこれまで、生活するために必要な水の確保のため、避難所に井戸を設置することを求めてきました。今回の地域防災計画の修正を機に是非取り組んでいただきたいと考えています。

小平市の地域防災計画をより充実したものにし、安心して暮らせる小平市であるために以下質問します。

- 1, 小平市地域防災計画の修正のスケジュールをお示ください。
- 2, 小林市長 87 の政策には、市内避難所への防災用井戸設置の検討が掲げられています。検討に向けての進捗状況をお示ください。
- 3, 学校や公民館、地域センターなど避難所について、太陽光パネルや蓄電池の設置など、避難所機能を充実させるために検討しているものがありますか。
- 4, 地域防災計画の策定や避難所運営には男女共同参画の目線が必要です。どのように男女共同参画を担保していきますか。
- 5, 防災対策を進めるうえで市内の連携は必須です。連携を図るためにどのようなことを行っていますか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

令和 3 年 5 月 31 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

26	25	24	23

-(/)